

KEITA MATSUNAGA

MARS GRAVITY

2016. 3.19 SAT - 28 MON



松永圭太 MARS GRAVITY

二〇一六年三月十九日(土)～二十八日(月)
 営業時間 十一時～十八時
 在廊日 三月十九日(土)・二十日(日)・二十七日(日)・二十八日(月)
 会期中無休

料金後納
 ゆうメール

火星の地表のようなテクスチャーの球体をひと筋切断し、加圧した物体。この陶オブジェを制作するのは、1986年生まれの松永圭太さんです。陶芸家のご両親の元、岐阜県多治見市で生まれ育ちました。大学では建築を学び、卒業後は陶芸の道へ。地元の多治見市陶磁器意匠研究所を経て、石川県の金沢卯辰山工芸工房に入所、今春修了予定の期待の新人作家です。

松永さんの作品は、このDM写真のようなオブジェを筆頭に、茶碗、花入、食器に及びます。陶芸作品の制作過程では、ろくろ挽きや手捻りのように自在な形を手で成形する方法が主ですが、松永さんの場合は石膏型を用いてこのような作品を作っています。完成形をあらかじめ定め、それを実現するプロセスは、建築科出身の経験を通じています。

粘土を連続する線の有機形に仕上げ、流れを突如として分断。その極点を自然な力で止めたフォルムに、ひび状の粗土に漆を施したテクスチャー。作品のイメージから「MARS GRAVITY(火星の重力)」という副題を据えてみました。

すでに地元の多治見では個展実績はあるものの、関東方面では今回が初となる個展です。コンテンポラリー陶芸をフィールドとする松永さん。とても爽やかで礼儀正しい好青年です。初々しく、そして造形力のある作品を、どうぞこの機会にご高覧頂けますよう、皆様のご来店をお待ちしております。 店主

プロフィール

1986年 岐阜県多治見市生まれ
 2010年 名城大学建築学科卒業
 2013年 多治見市陶磁器意匠研究所修了
 2016年 金沢卯辰山工芸工房修了



電車：川越駅(東武東上線・JR)より徒歩25分

本川越駅(西武新宿線)より徒歩20分

バス：駅東口3番乗場 [小江戸名所めぐり]～[喜多院前]

駅西口2番乗場 [小江戸巡回バス]～[喜多院]

車：ギャラリー専用の新駐車場は北側(5～8番)

ギャラリー うつわノート

埼玉県川越市小仙波町1-7-6

TEL 049-298-8715

MAIL utsuwanoote@gmail.com

